



学長  
秋山 貴利

## ～ 実りある学生生活を ～

この度、11月1日に学長に就任しました。

学生みなさんの実りある学生生活が実現するようエールを送りたいと思います。

私は、広島国際大学が開学した当初から、教員として着任し、この14年間この大学と共に歩んできました。振り返れば、本学は2学部5学科でスタートしましたが、今では、7学部11学科と飛躍的に発展を遂げています。

学生のみなさんは、この大学に夢・希望を胸に抱き入学されたことと思います。その時に描いた理想をいつまでも忘れないで、勉学に励んでください。そして、課外活動や地域・社会貢献活動、海外研修などにも積極的に参加してください。

さて本学には、授業やクラブ活動の他にもいろいろな教育的取り組みがあるのをご存知ですか？

例えば、

- ①学生が自ら地域とパートナーを組み、企画・運営するプロジェクトを支援する『SSPプログラム』
- ②学生が自ら企画・提案し、教職員と協働で行うプロジェクトを支援する『金曜ゆめ倶楽部』
- ③学生が自ら企画・提案し、「海外で勉強したい」という学生の希望を支援する『学生短期海外研修』
- ④大学行事や各種イベントの司会を学生が自ら行うための『学生司会講座』
- ⑤学生が自ら企画・取材・放送するFM東広島のラジオ番組『広国PARK』

などがあります。

こういった各種取り組みを利用し、社会人として必要なマナー・教養・考察力などをしっかりと身に付けましょう。

また一方で、本学の教育理念でもある命の尊厳を忘れてはなりません。今一度、みなさん一人ひとりが命の大切さについて考えてください。これまで自分を支えてくれた方への感謝の念を忘れず、日々成長していただければ嬉しく思います。



学生支援センター長  
焼廣 益秀

## みなさんの『夢』実現を支援します！

私は1998年の広島国際大学設立時から、保健医療学部臨床工学科の教員として学生のみなさんの成長の手助けをしておりますが、この度、11月1日に学生支援センター長に就任しました。

学生支援センターには、教務課、呉学務課、広島学務課、学生課、学生相談室、保健室、リメディアル学習支援室があり、学生のみなさんの学習や生活をサポートしています。

みなさんはさまざまな『夢』を持って広島国際大学に入学されたことと思います。学科での勉強を続ければかなえられる『夢』もあるでしょう。「SSPプログラム」など大学が用意した既存のプログラムによってかなえられる『夢』や、私たち教職員が思ってもいない『夢』もあると思います。このような『夢』がある人は是非、

学生支援センターに相談してください。一歩でも『夢』に近づくために何ができるか、一緒に考えましょう。

大学で生活していると、授業でわからないこと、友人関係での悩み、課外活動でのトラブルなど、いろいろな悩み事ができます。小さな悩み事でも一人で抱え込んでいると取り返しのつかない大事に至り、みなさんの『夢』が遠くなってしまふこともあります。取り返しがつかなくなる前に、教員や学生支援センター等に相談してください。

学生のみなさんは無限の可能性を持っています。自分を信じ、『夢』の実現を目指して、みなさんが持っている本当の能力を発揮しましょう。学生支援センターは、そんなみなさんの力になれるように精一杯の支援をして参ります。